



ますかがみ

学校だより 第7号
ひたちなか市立三反田小学校
令和6年10月1日発行
Tel 272-3443 児童数88名

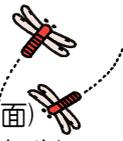
学校だよりのタイトル〈校歌「磨く心のますかがみ」より〉(真澄の鏡～まことに澄んだ鏡の略)

9月の猛暑もやっと落ち着き、秋空が気持ちよく澄みわたる季節となりました。食卓には秋の味覚が並び、風のさわやかさは本格的な秋の訪れを感じさせてくれます。また、街角ではどこからともなく金木犀(キンモクセイ)の香りがほのかに漂っています。保護者、地域の皆様におかれましては、日頃から、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。前期も残すところ10日間となりました。4月から半年間、大きな事故なく過ごせたことに対し、感謝申し上げます。

さて、前期終業の日には、通知表「いちょう」を子供たち一人一人に担任から渡します。学習・生活ともに、できることに前向きに取り組んできた日々を通して、子供たちは、目を見張る成長を遂げました。通知表「いちょう」には、子供たちの日々の「頑張り」が詰まっています。得意や苦手なことは各々ありますが、お子様と一緒にご覧いただき、お子様が一番嬉しい、保護者の方からの温かな「よく頑張ったね」の一言をかけていただくと幸いに存じます。併せて、後期の目標も語り合っていただくと、子供たちの意欲が高まります。どうぞ、よろしくお願い致します。

10月の予定

- 1日(火)安全指導 清潔調べ 未来塾
- 3日(木) 3・4年生遠足(笠間・水戸方面)
サイエンスサポーター授業(6年生)
- 4日(金) 親子給食会(1年生)
食育指導(1・2年生)
宿泊学習 第1日目(5・6年生)
- 5日(土) 宿泊学習 第2日目 14:30学校到着
- 7日(月) 5・6年生振替休業日
- 8日(火)サイエンスサポーター授業(6年生)
心の教室相談員来校(午前)
第3回PTA評議員会18:30～
- 9日(水)性教育講演会(5年生)
- 10日(木) 1・2年生遠足(大洗方面)
サイエンスサポーター授業(6年生)
- 11日(金)水泳学習開始 前期終業式13:30～
5時間授業14:35下校
- 14日(月) スポーツの日(国民の休日)
- 15日(火) 安全指導 後期始業式8:30～
給食あり 時間割どおり
サイエンスサポーター授業(6年生)
心の教室相談員来校(午前)
- 16日(水) 視力検査
動物ふれあい教室(1・2年生)
- 17日(木) 水泳学習 委員会活動(4～6年生)
- 18日(金) 社会科工場見学(5年生)
- 22日(火) 心の教室相談員来校(午前)
サイエンスサポーター授業(5年生)
- 23日(水) 水泳学習
- 24日(木) 特別日課 12:50完全下校
校外学習(2年生) 就学時健康診断
サイエンスサポーター授業(5年生)
- 25日(金) 水泳学習
- 28日(月) サイエンスサポーター授業(5年生)
- 29日(火) 手話体験(4年生) 未来塾
心の教室相談員来校(午前)
スクールカウンセラー来校(午前)
- 31日(木) 三反田おはなしの会8:10～8:25
クラブ活動(4～6年生)



「書道教室」が行われました

3～6年生は、今年も日下部聖名子先生を講師に迎え、毛筆をご指導いただきました。日下部先生に水書板で書き方を示していただき、子供たちは書き方の具体的なイメージをつかんでから半紙に書きました。どの子も真剣に取り組むことができていました。1月には2度目のご指導を受ける計画を立てています。子供たちは、書き初め大会に向けてこれからますます腕を磨いていきます。



食育指導 ～バランスのよい食事～

3・4年生で栄養教諭による食育指導を計画し、「バランスのよい食事」について考える授業を行いました。グループごとに自分たちで食べたいお昼ご飯を選び、選んだメニューの食品カードを、どの栄養素に入るか分類することによって、食べ物には三つの働きがあることや、給食に使われている食材について理解することができました。

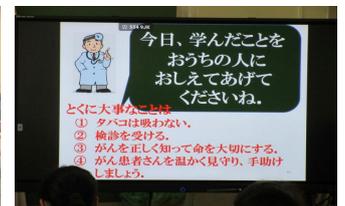


がん教育講演会・拡大学校保健安全委員会

9月26日(木)にひたちなか総合病院の三橋紀夫先生を講師に迎え、5・6年生が「がん」について学びました。この日は、拡大学校保健安全委員会と家庭教育学級を兼ねて開催され、保護者の方にも多数ご参加いただきました。お世話になりました。

(講演内容は、以下のとおりです)

- ◆がんとはどんな病気か。
- ◆がんの予防
- ◆がんの早期発見
- ◆がんについて正しく理解し、命を大切にする
- ◆身近にがんにかかってしまった人がいたら 等



「AETと外国語学習、虫の観察」1年生

9月20日(金)に、AETと外国語の学習を行いました。カードを見ながら果物の名前を当てたり英語を使って発話したりして楽しく学習できました。

生活科では、虫を飼って観察を継続しています。

「ダンゴムシはあっちの木の下にいるよ」「バッタには葉っぱをあげた方がいいよ」などと、友達同士で情報交換をしながら、虫を捕まえ育てたり観察したりして楽しんでいます。生き物がかわいがると同時に、小さな虫にも命があること、敵に襲われないように必死で身を守って生きていることなども学んでほしいと思います。



「保護者と学校運営協議会委員による授業参観」2年生

9月26日(木)に、授業参観が行われました。2年生は、自分の発想を生かし想像を広げて表し楽しむ「ふしぎなたまご」の絵画制作に取り組みました。子供たちは、自分の考えをお家の人に説明しながら作品づくりに没頭しました。また、保護者の方は、我が子の活動をそっと見守りつつ、タイミングよく称賛や励ましの言葉をかけて子供たちの意欲を喚起しました。できあがりを楽しみます。

この日は、学校運営協議会委員の皆様にも授業を参観していただきました。お世話になりました。



「神敷台消防署見学」3年生

9月13日(金)に、神敷台消防署の見学を行いました。中根駅から那珂湊駅までひたちなか海浜鉄道に乗り、わくわくしながら神敷台にある消防署に向かいました。

消防署では、水消火器を使って消火訓練を行ったり、10kgもある酸素ポンペを背負って実際の重さを体感したりしました。消防署の建屋をはじめ、救急車や消防車などを見学し、施設の様子やそこで働く人々の仕事や努力について理解しました。熱心にメモしたり、質問したりし、有意義な一日となりました。



「車いす・アイマスク体験」4年生

9月5日(木)に、福祉体験を行いました。市社会福祉協議会の職員の方を講師に迎え、車いす体験では車いすに実際に乗ること、車いすを押して補助を行うことを体験しました。アイマスク体験ではアイマスクをつけて目の見えない状況で歩くこと、ガイド役になって目の不自由な人の支援をすることを体験しました。体験後に書いた児童の振り返りからは、すべての体験が想像していたよりも大変であったことがうかがえました。この体験を通して共に助け合うことについて、4年生一人一人が大切なことを学びました。



「電子顕微鏡活用授業」5年生

9月24日(火)に、日立ハイテクノロジーの方を講師にお迎えして、「知っているものの知らない世界 ～電子顕微鏡で見よう～」をテーマに授業を行いました。電子顕微鏡は3万倍の倍率まで上げることができ、さらには対象物の細部まで観察することができます。ハスの葉の水をはじく構造を模してヨーグルトがふたにつかないような製品の工夫や、蚊の口の構造を模して痛みを感じない注射針の作製など、生物模倣技術についての説明を受けました。また、サンプルの画像を拡大してアリの目がどうなっているかを実際に確かめたりしました。映し出されたアリの目の細部を見た子供たちは、感動と驚きの声をあげていました。



「わくわくサイエンスサポーターをお迎えして」6年生

9月19日(木)に、わくわくサイエンスサポーター金森隆裕先生を講師に迎え、「水溶液の性質」について学習しました。5種類の水溶液(石灰水、アンモニア水、塩酸、炭酸水、食塩水)を用いて、「見た目」「におい」「熱した後に残ったもの」の特徴を基に、それぞれの水溶液を区別する実験を行いました。6年生の子供たちは金森先生の説明をよく聞き、目を輝かせて実験に取り組みました。

また9月30日(月)には、それぞれの水溶液をつけたときのリトマス紙の色の変化を調べました。実験の結果をしっかりとノートにまとめることができました。



☆校長室から☆ ー 体験して初めて分かること、そして思うことー

4年生が福祉体験をする姿を見て、「体験すること」のすばらしさをあらためて感じました。アイマスクをして見えないことへの不安感を感じた児童は、自分が支援する立場の時には「もっと声をかけてあげよう、分かりやすく手を引いてあげよう」など相手の気持ちになって真剣に考え行動していました。「自分が不安だったことは人には感じさせたくない」素直な気持ちで感じとり、考え、行動しようとする子供たち。優しい心もち、互いに認め合い、助け合える仲間として成長してくれることでしょ。

